

NPO法人

第79号

芦安ファンクラブ通信

南アルプス地域の自然を愛するすべての人達に対して、地域の人々との交流を通じた南アルプスの環境保全及び適正利用に関する事業を行い、もって、南アルプス市芦安地域の活性化に寄与する。

～芦安ファンクラブの理念～

特定非営利活動法人芦安ファンクラブ 事務局 南アルプス市芦安芦倉 1578
TEL 090-4135-3193 FAX 055-288-2722 HP <http://ashiyasu.com> Mail afc3193@nus.ne.jp

南アルプス開山祭と広河原園地ガイドツアー

芦安ファンクラブ 入倉利也

2021年6月26日、昨年はコロナウィルスの影響で開催されなかった開山祭が、2年ぶりに広河原インフォメーションセンター前で開催されました。

今年は、感染対策をしつつ規模を縮小し、南アルプス市長挨拶や来賓の祝辞を頂き、芦安小中学生による合唱の披露・山岳遭難者への献花、黙とうをささげました。

その後、安全登山を願う「蔓払い」の儀式が行われました。「山の案内人」に三木市議、従者は芦安ファンクラブの堀内・西村の両氏が控え、門をふさぐ蔓に見立てた縄を斧で切り開き、参加者は安全登山を祈願しながら門をくぐりました。



その後、広河原園地にて、芦安小中学生を対象にガイドツアーが開催されました。

ツアーガイドは、「蔓払い」の従者役を務めた堀内・西村の両名。

広河原園地をガイドの説明を聞きながら一周し、小中学生2人1組に分かれてガイドから出された問題を解くために、園地を駆け巡っていました。

答え合わせの時など、正解するたびにガッツポーズなどをしていました。

広河原の地に豊かな自然があることを再認識したガイドツアーとなりました。



芦安登山教室参加者の声

第52回 薬師・観音 残雪を楽しむ 2021/5/1-2

中津川文江さん（栃木県下野市）

「県境をまたぐ移動はお控えください。」と行政の広報車がアナウンスしている中、参加した登山教室。コロナ禍ですっかり脚力が弱ってしまい、予定時間通りに行動できない私達。ガイドさんは、参加者を天候が悪化する前に、なんとか山小屋に到着させてくれました。

4月中が初夏の陽気だったにも関わらず、当日は曇天。5月なのに、“晴れ時々あられ”という山にありがちな天気で、山小屋に入った直後に吹雪になり、夏山しか知らない私は、はじめてシュラフのファスナーを全部閉めミイラのような恰好で寝ました。

トイレに行く時も小屋の長靴をお借りし、膝まで雪にはまる状態でした。大半の方が自粛している中、出歩いた天罰？ 自然を甘く見るなということ？ 調子に乗りすぎていた私に山がお灸を据えた気がしました。

途中でお世話になった夜叉神小屋、南御室小屋、宿泊させていただいた薬師小屋ともに感染対策が工夫されており安心して利用させていただきました。

往路で、南御室小屋では薪の香のする香ばしいそば茶をいただき、復路でも美味しいコーヒーをご馳走になり、サプライズのオカリナ演奏で見送っていただきました。

一年間訪れていなかった南アルプスですが、コロナ禍で大変な中、ガイドさん、山小屋、ファンクラブのスタッフの方々の温かいおもてなしはいつもと変わっていませんでした。



第54回 キタダケソウ観察会 2021/6/30-7/1

工藤重治さん（静岡県島田市）

キタダケソウは、梅雨時期に開花するので見るのが難しい花ということでした。また北岳山頂直下の南西斜面の石灰地にしか生きられない氷河期からのこの植物は、名付け親の清水基夫氏が発見・命名（1931年～1934年）してから90年経ち、発見当時と場所も移動しているとのことでした。恐らく温暖化の影響なのでしょう。

今回のキタダケソウ観察会では、雨・風で帰りの広河原-芦安間道路封鎖も予見されたため（実際7/2の10:00から閉鎖となりましたので安全サイドの判断でした）、引き返しました。

中々見られないと云う事は荒らされることも少ないということでもあり、又このまま温暖化が進んでしまうと、この花の住む場所は北岳にはもう無いのかもしれない、是非今から30年後にも咲いていて欲しいものだとして下山しながら思うのでした。

こういうものを撮りたい、いいなと思う淡いピンクの色彩の入ったキタダケソウの写真と1,200部しかない「北岳草と清水基夫先生」武内桂子著を頂きました。キタダケソウには会えませんでした。広河原山荘・白根御池小屋では芦安ファンクラブならではの歓待を受け、当日ガイドの望月さんの花の知識の豊富なことにあらためて驚かされ、ファンクラブ事務所で会長や中島さんにも会えました。来年もまた皆さんに会えること、そして天候に恵まれてキタダケソウに会えることを期待して帰路に着きました。お世話になりました。



深澤雪枝さん（南アルプス市）

久しぶりにキタダケソウを見たいと思い、観察会に参加させて頂きました。

2日目、天気が悪く大雨で途中撤退となりました。とても残念です。

機会があれば、地元なのでキタダケソウの花を見たい、写真を撮りたいと考えています。

ところで今回の登山教室では、望月ガイドの詳しい花の説明、また、南アルプスの成り立ち、緑の石、赤い石の話など貴重な話が聞けて良かったと思います。

そして何より、白根御池小屋に出発する「さとし」という名前のオコジョに出会った事が貴重でした。

皆さんでワイワイと仲良く過ごせた事がとても楽しくて良かったと思っています。

また、参加します。ありがとうございました。



キソチドリ



ミヤマハナシノブ

第56回 北岳～間ノ岳稜線歩き 2021/7/23-25

上條晴夫さん（長野県宮田村）

念願の北岳・間ノ岳登山。

広河原のつり橋を渡り大樺沢からハシゴの連続する「八本歯のコル」へ。片側が切り落ちたトラバース道、緊張の連続であったが、草地・岩場と登山道の脇には常に高山植物が迎えてくれ飽きることがなかった。

望月ガイドがメンバーの体力を配慮したペース配分と、白根御池小屋・北岳山荘のスタッフによる登山教室へのサポートがあり、無事北岳山荘に到着できました。

二日目は、待望の天空の稜線歩き。我が家からの眺めでは、なだらかな稜線歩きになるかと思っただが、なかなかの岩場が続き、遠目で見た姿とのギャップに山の厳しさと、遭難者に遭遇したことで、一層の緊張感を持ての登山となった。

登山の前日に、山岳館の北岳の造山活動のビデオ鑑賞をしたことで、他の山と岩石の違う事が確認できたことも貴重であった。

三日目は、展望のすばらしい小太郎尾根の下山。急斜面の草すべりには花が満ち、下りが苦手な自分は、花に助けられ標高を下げる。やがて、眼下に御池小屋が見える。美味しいコーヒーとソフトクリームが待っている。足取りも軽くなる。そこで英気を養い、あとひと踏ん張りで広河原だ。



タカネマンテマ

全員無事芦安に下山。

閉校式を終え、温泉につかって汗と疲れを流すことができた。

今回ガイドさんには、北岳に登らないと会えない南アルプス特産種の高山植物の花処に案内していただき、実物が鑑賞できました。また、山小屋泊でないと味わえない、ガイドさんを囲んでの教示・体験談の数々、朝日・夕日に山肌を染める移ろい、大自然の偉大さとさすがしさをゆったりと五感で感じることができました。

関係者の皆様お世話になりました。

ありがとうございました。

蛇足ですが、今日登山から帰ってから初めて南アルプスの峰々が姿を見せてくれました。

四季折々の移ろいを見せてくれます。登山を始めるきっかけになった山々です。

北岳、間ノ岳ありがとうございました。

【伊奈からの眺望】

左から、仙丈・北岳・中白根・間ノ岳



左から、鋸・甲斐駒ヶ岳・仙丈・北岳



圓地葉子さん（大阪市）

第44回（北岳）、第45回（仙丈ヶ岳）に続き3回目の参加です。この間にも台風で中止になった栗沢山やコロナ禍で中止になった小太郎山や夜叉神峠の登山教室などがあり、やっと参加できたという気持ちです。

3,000メートル級の登山は1年ぶりで、とても不安な気持ちで参加しましたが、望月ガイドさんをはじめ教室参加者の皆さんのおかげで無事に頂を踏むことができました。

北岳山頂直下では高山病でしんどくなり、一時単独での行動になりましたが北岳山荘の女性スタッフの方に助けていただきました。

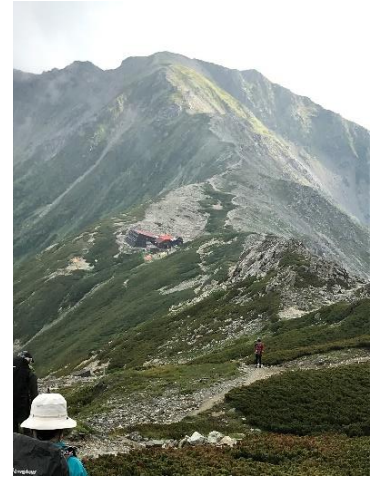
日本で一番高いところから富士山を見たいという目的が達成でき、家に帰ってから何度も自分で撮った富士山の写真を眺めています。

星空と雷鳥は見ることができなくて残念でしたが、次回の楽しみにとっておこうと思います。

滑落してケガをされた方や救援ヘリが飛んでいるのを見ると、怖いという気持ちになりましたが、また山に行きたいと思っています。

機会がありましたら、また是非登山教室に参加させていただきたいと思っています。

望月ガイドさん、皆様、本当にお世話になりました。



北岳山荘が見えた！



天空の稜線へ



日の出を待つ富士山



岩谷孝人さん（昭和町）

今回の登山教室参加のきっかけは、あの稜線をもう一度と、あれから4年待ったチャンスでした。他の思いもあって内心わくわく。

その朝は早起きし、早々に車を走らせ、待ち合わせ場所へ。

身支度を済ませ集合場所に急ぐと、同行者も集まっていた。中に知った顔が一人二人、挨拶を交わした。

日焼けの似合うガイドさんのあいさつも終わり車に乗り込み登山口に向う。

梅雨が明けて日の浅い7月23日早朝が山行の始まりで、走り慣れた狭い道をスイスイ。

広河原に進むと、多くの登山客でいっぱい。

私もいつもより重いザックを背負い、準備万端。さあ行くぞ。

透き通る様な川を眼下に、ゆらゆら揺れるつり橋。ガイドさんの後に続き、ゆっくり歩き出し始めた。

後から後から、先を目指す登山者たち。ガイドさんは慣れたペースで進む。それに続く私たち、景色を眺てはカチャ、花に眼をやりカチャカチャ、シャッター音観察会。

そうこう森を進み抜け大樺沢。天気の良いので日はまぶしく、頑張って八本歯を目指し歩く。丸太はしごをよじ登る。大岩を乗り越える。よく整備された登山道、危険箇所も少なく、怪我無く無事登り終え、その日の宿に到着。

荷物をほどもき、ビール片手に一休み。ガイドさんとおきの話に耳を傾けた。

ずいぶん歩いたためか、寝袋に入り明日の天気を考えていたら、アラーム音に起こされた。

とてもひんやり気持ち良い2日目朝のスタート。以前、北岳より見た間ノ岳の稜線に感動し、それを思い歩き出した。

もう一つの目的の、画題を求めながら歩いている私。

山肌は見た目と違い岩でゴツゴツだが、意外と登り易い。山で変化もあるので楽しい。足で確かめ、目に記録して歩く。

進むほどに天気は気持ちと裏腹、登る毎にガスで覆われ真っ白な空間。山頂も真っ白。山の天気は難しい。次の機会になるのかなぁとつぶやきながら下る。

登りは気が付かなかったが、意外と長い稜線を登って来た。体力は消耗したが、登れたという満足感を感じていた。

残る北岳を目指し、足を進めた。他のメンバーの歩き方をみて、経験が豊富だと感じた。私も気を抜かぬよう自分に言い聞かせ歩く。少し雨が降ってきた。ガイドさんの指示で、雨具を付けて岩場を進む。

北岳の頂上を過ぎた所で、同行者が見つけたとても珍しい花。近づくと、「タカネマンテマ」という花でした。宿近くでは、咲き遅れの「キタダケソウ」一輪。

宿に着き、メンバーとの会話にビールが進んだ。

三日目は晴天、気持ち良く下山。

途中休憩は、アイスにコーヒー。

元気が出たか、一気に広河原へ着くと、芦安ファンクラブの心使いのカレーが待っていた。

全員怪我無く、無事下山。

次回は晴天の白根三山を思い、湯船につかって、ともに登った仲間とガイドさんに感謝の気持ちで別れを告げた。



【新入会員】

※山小屋スタッフも芦安ファンクラブの会員になりました。

北岳山荘

長田佳久さん

「山と関わる生き方をしたいなあ」と初めて山小屋で働いたのが21歳。それから10年、今年は北岳山荘副管理人という形で携わらせていただき感謝の念でいっぱいです。まだまだ山も人生も経験が足りていないと日々実感しております。お気づきの際は遠慮なくご指導いただけると幸いです。よろしくお願いいたします。

馬野誠さん

“うまさん”と呼ばれています。福井県出身です。
大工仕事や電気工事が得意です。山小屋のメンテナンスやお家の困り事など、何でも任せて下さい。

糸尾直記さん

皆さま、はじめまして。今年度より、新しくファンクラブに加入致しました糸尾 直記（いと なおき）と申します。21歳ということもあり至らない点多々あるかと存じますが、今後とも宜しく願い申し上げます。

長田佳久さん



馬野誠さん



蛸原香里さん

北岳の「ヒメヤナギラン」についてご存じの方、どんなことでも教えていただけたら嬉しいです^^

荒井祥恵さん

“さちえ”ですが、ニックネームは“さちこ”です。よろしくお願いいたします。今年から野鳥撮影ははじめました。北岳山荘で休日の日は、水場をウロウロしています。

雨宮ひとみさん

雨宮ひとみ。
よろしくお願いいたします！



糸尾直記さん



蛸原香理さん



荒井祥恵さん



雨宮ひとみさん

+ 白根御池小屋

五十川千春さん

皆様こんにちは。以前山岳館に勤めていたの
で、顔見知りの方も多いと思いますが、心機一
転、白根御池小屋で働かせて頂く事になりまし
た。皆様どうぞよろしくお願い致します。コロ
ナ禍でのスタートとなり普段以上に大変ではあ
りますが、一生懸命がんばります。まだ、慣れ
ない事も多いかと思いますが、ご指導のほど
よろしくお願い致します。



左から、
百瀬未来さん
五十川千春さん
三浦泰史さん

百瀬未来さん

こんにちは！はじめまして、百瀬と申します。
モモと呼ばれております。よろしくお願いしま
す。私は山小屋で働くことは初めての経験で
す！ドキドキで6月に入山しましたがスタッフ
の皆さんに温かく迎えていただき、元気に山小
屋生活を送っています。コロナ禍での営業には
不安もありましたが、感染防止対策を徹底して、
お客様はもちろん、スタッフも安心して暮らせ
る山小屋になっていて安心しました。営業再開
に向けて、お客様を万全な状態で迎えられよう
と、勤めて参ります。

三浦泰史さん

こんにちは、三浦泰史と申します。ファンク
ラブの皆様の指導の下、精進していきたいと
思います。宜しくお願い致します。

根岸みおさん

本年度より、新しく入会致しました、根岸み
おです。白根御池小屋に務めさせて頂いていま
す。山小屋経験はありますが、中腹の小屋では
なかったので、また新たな気持ちで一から山と
小屋業務を学ぶ姿勢で取り組んでいきたいと思
っています。

皆様、どうぞよろしくお願い致します。

根岸みおさん
(厨房にて)



長衛小屋

安藤翔平さん

今年入会しました安藤です。
長衛小屋には学生のころにアルバイトに始めて、
今年で6シーズン目になります。
コロナで休業となってしまう残念です。



安藤翔平さん

広河原山荘

河野拓真さん

地元の自然の中で仕事ができる機会を与えて
頂き感謝しております。楽しく仕事を満喫でき
ています。